



住吉小だより

<http://www.fuchu12s.fuchu-tokyo.ed.jp/>

電話042-361-6319

FAX042-334-0873

府中市立住吉小学校
校長 下条 知淑
令和8年9月1日
令和8年度 第5号

夏休み中の先生たちは？

校長 下条 知淑

長く楽しかった夏休みが明け、今日からいよいよ第2学期が始まります。校舎に子どもたちの元気な声と輝く笑顔が戻ってきたことを、教職員一同、心から嬉しく思っています。

ところで、保護者や地域の皆様から「子どもたちがいない夏休み中、学校の先生たちは何をしているのだろう？」というお声をいただくことがあります。実は、夏休みは教員にとって、普段なかなかまとまって取ることができない「研修」や「安全点検」にじっくりと取り組むための大切な期間なのです。子どもたちを安全に、そして充実した環境で迎えるため、教員も日々研鑽を積んでいました。今回はその取り組みの一部をご紹介します。

一つ目は「**サービス事故防止研修**」です。児童生徒性暴力防止、体罰・不適切な指導の防止、個人情報への適切な取り扱い、交通法規の遵守など、具体的な事例をもとに理解を深めました。「サービスに対する意識の向上」を徹底し、教育に携わる者としての高い倫理観と責任感を再確認しました。



二つ目は「**不審者対応訓練**」です。府中警察署スクールサポーターさんを講師にお招きし、「さすまた」の具体的な使用方法や連携手順などについて実技研修を行いました。万が一の事態にも、教職員が迅速かつ的確に子どもたちの命を守れるよう備えています。



三つ目は「**避難袋使用訓練**」です。校舎3・4階廊下側に設置されている避難袋について、点検業者による講習のもと、実際の設営や動作確認を行いました。使用しないに越したことはありませんが、もしもに備えた日頃からの設備点検と確実な操作技術の維持が、万全な安全管理につながります。

こうした訓練に加え、先生たちは「**授業づくり**」の研修にも情熱を注いできました。本校では今年度、「**児童が意欲をもって学習に取り組む授業の創造**」を校内研究の研究主題に掲げています。2学期も、子どもたちが「できた！分かった！」という自信を深め、主体的に学び合える楽しい授業づくりに力を注いでまいります。

安全・安心な環境のもと、全ての児童が安心して学び、大きく成長できるよう、教職員一丸となって全力で支援してまいります。今学期も、本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

★体育科「体づくり運動・ゲーム」F C東京特別授業（1年生）★

F C東京のコーチを迎え、ボール操作や試合の仕方を学びました。ボールを首の周りや足の間を回したり、ボールを手や足でしっかり受け止め、相手にパスを出したりする基本を学びました。学んだ基礎を活かし、味方のパスしたボールを止めることができれば、得点になる試合を行いました。友達に取りやすいボールの速さや強さを考えたシュートが得点に繋がると、チームみんなで大喜びする1年生でした。2学期には、今回学んだ練習方法が記載された「あおあかドリル」が届きますので、ご家庭でもぜひ、お子さんと挑戦してみてください。



★社会科見学（4年生）★

4年生は、社会科見学でクリーンセンター多摩川と南多摩水再生センターを訪れました。ごみ処理や下水処理の仕組み、働く方々の工夫を実際に見たり聞いたりしながら学びました。昼食は近くの公園でお弁当を食べ、その後は友達と少し遊ぶ時間もあり、楽しいひとときとなりました。子供たちはメモや質問を通して、くらしを支える水やごみについて考えを深めることができました。



★総合「キャリア教育」特別授業 東京サントリーサンゴリアス（6年生）★

キャリア教育の一環として、東京サントリーサンゴリアスによる特別授業を行いました。授業では、ラグビーの活動を通して、仲間と声をかけ合うことや、互いのよさを生かしながら協力することの大切さを学びました。児童は、チームで取り組む楽しさや、仲間を信頼して行動することの大切さを実感していました。また、選手の方々のお話から、夢や目標をもつこと、その実現に向けて努力を続けることの大切さについて考える貴重な機会となりました。



★体育科 着衣泳 セントラルフィットネスクラブ府中（５・６年生）★

５年生は、スイミングクラブ「セントラル」から講師の方をお招きし、着衣泳を体験しました。普段の水泳とは違い、服を着たまま水に入ると体が重くなり、思うように動けないことを実感しました。また、無理に泳ごうとせず、力を抜いて浮くことや、身近なペットボトルを使って浮力を確保する方法も教えていただきました。子供たちは楽しみながらも真剣に取り組み、水の事故から自分の命を守るための大切な知識と技能を学ぶことができました。講師の皆様、ありがとうございました。



☆PTA 夏イベント「すみしょう スプラッシュ」☆

２学期を心軽やかにスタートできるように友達や保護者との交流を図り、楽しい夏の思い出を作ることを目的として８月２７日に「すみしょうスプラッシュ」が実施されました。当日は、約１５０名の児童とその保護者、地域の皆様、ボランティアとして卒業生の中学生在が集まっていたいただき、盛大に行うことができました。第１部の水鉄砲大会では、的を狙ったり、友達同士で水を掛け合ったりしてびしょ濡れになりながら楽しみました。着替え後の第２部では、体育館に移動し、大好きなボール遊びを楽しみました。フィナーレの第３部では１００発以上の吹き出し花火を鑑賞し、イベントを無事終えることができました。

PTAの役員の皆様を中心に、子供たちのためにたくさん時間をかけて企画、ご準備していただき、大変感謝しております。２学期以降もどうぞよろしくお願いいたします。



◇２学期の主な行事予定◇

- ９月１６日（水）～１９日（土）わくわく自然教室（５年）
- １０月１０日（土）学校公開 避難所開設訓練（５年）
- １０月２６日（月）～２８日（水）日光移動教室（６年）
- １１月２０日（金）２１日（土）学習発表会
- １２月２５日（金）終業式

特別支援教室「ひばり」のご案内

特別支援教室「ひばり」は、通常の学級に在籍し、一部特別な指導を要するお子さんが学習上または生活上の困難さの改善・克服を図るため、一部の時間を校内の別の教室で特別な指導を受けられる制度です。住吉小を拠点校として5人の教員が矢崎小、南町小の3校を定期巡回し、約60人の児童に対し、週2時間程度の指導を行っています。

「ひばり」で学ぶことで…

学習を通して自分の気持ちを言葉で表現できるようになることで、友達とうまくかかわれるようになったり、困ったときに助けを求めたりすることができるようになっていきます。また、対人関係や学習の土台となる体づくりや体の動かし方に着目した指導も行っています。「ひばり」で学んだことを日常生活の中で活かせるように、保護者の方や在籍学級担任との連携も大切にしています。

「ひばり」ならではの学び方があります

《個別学習》

ソーシャルスキル、コミュニケーション、聞くことや話すこと、読み書き等の個別学習をします。

個々の状況に応じた
きめ細かな学習を行います。



《小集団学習》

複数のお子さんでソーシャルスキル等について学び、社会性の向上や集団での行動の仕方を学びます。

主に「基礎的指導」と
「発展的指導」があります。



「ひばり」教室説明会にお越しください

特別支援教室「ひばり」への入室をご検討の保護者の皆様等を対象に、教室説明会を開催します。

日 時 令和8年10月10日(土) 14:00～14:30

会 場 住吉小学校 2階 ランチルーム

対 象 住吉小学校、矢崎小学校、南町小学校に在籍するお子さんがいる保護者で、
「ひばり」への入室を検討しておられる方

参加をご希望の方は、10月2日(金)までに在籍学級の担任へお知らせください。

参加申込書付きの教室説明会案内をお渡しします。

◎ご相談について

特別支援教室「ひばり」を利用するためには、いくつかの手続きや検討会を経る必要があります。

「詳しく話を聞いてみたい」「うちの子はどうかしら」など、些細なことでも構いせんので、まずは在籍校の担任までお気軽にご相談ください。